

平成27年度 常任委員会行政視察報告

経済常任委員会（7月28日～30日）

福井県敦賀市では、中心市街地活性化について調査しました。

石川県白山市では、観光行政等について調査し、現地視察を実施しました。

富山県高岡市では、高岡商工会議所において、中心市街地活性化について調査しました。

東京都墨田区では、中小企業振興基本条例、地域ブランド戦略の推進等について調査しました。



石川県白山市

教育民生常任委員会（8月3日～5日）



茨城県つくば市

茨城県つくば市では教育日本一への取り組み（ICTを活用した教育等）について調査しました。千葉県市原市では小中一貫教育校加茂学園を現地視察し、学校統合による小中一貫校について調査しました。

また、東京都千代田区、渋谷区では、科学技術館、こども科学センター・ハチラボを視察し、科学センターの運営等について調査しました。また、渋谷区では子ども総合支援センターについて調査しました。

総務常任委員会（8月4日～6日）

奈良県平群町では災害時要援護対策について、栃木県大田原市ではタブレット端末の導入について調査しました。

また、東京都豊島区の池袋防災館では、防災体験コーナーを体験しました。



奈良県平群町

建設常任委員会（8月10日～12日）

兵庫県西宮市では平成24年12月に稼働を開始したごみ焼却施設、東部総合処理センターを視察しました。

また、愛知県一宮市では治水対策事業について、東京都府中市ではインフラマネジメントについて調査しました。



兵庫県西宮市